



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月6日

上場会社名 協立電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎 TEL 054-288-8899
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績(2024年7月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	8,360	8.6	557	52.4	554	42.3	277	57.8
2024年6月期第1四半期	7,699	10.9	365	41.2	389	39.6	175	29.2

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 255百万円(22.5%) 2024年6月期第1四半期 208百万円(62.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	68.88	—
2024年6月期第1四半期	43.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	30,536	18,666	58.3
2024年6月期	30,944	18,779	58.0

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 17,816百万円 2024年6月期 17,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	0.00	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	4.8	2,600	6.1	2,750	4.3	1,850	4.6	459.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期1Q	4,369,200株	2024年6月期	4,369,200株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	345,137株	2024年6月期	345,137株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期1Q	4,024,063株	2024年6月期1Q	4,024,144株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要を背景にした個人消費や企業の設備投資が堅調に推移し、景気は緩やかに回復しているものの、世界的な国際情勢の不安、資源価格・人件費の高騰など、より多くの不確実性を抱えつつも景気の先行きは堅調な状況で推移しました。

当社グループとしましては、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を拡充すべく、受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、当社のビジネスモデル強化に尽力して参りました。加えて、市場ニーズの変化を取り込むべく新たなマーケット深耕にも継続して尽力して参りました。昨今の人手不足が常態化する環境下で、省力・省人化を目的としたロボットに対する需要の拡大、さらには産業界でも様々なシーンにおけるDXやAIへの大きな期待とその進展等、引き続き当社グループには強い追い風が吹いております。当第1四半期連結累計期間においても国内外の企業の設備投資意欲は依然として旺盛であり、需要超過の状況が継続しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は83億60百万円（前年同四半期比8.6%の増）となり、損益面としましては営業利益が5億57百万円（同52.4%の増）、経常利益が5億54百万円（同42.3%の増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が2億77百万円（同57.8%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

<インテリジェントFAシステム事業>

付加価値の高いインテリジェントFAシステム事業では、IoTを活用した設備投資の増大により生産管理システム、出荷検査に代表される各種検査装置等が好調だったこと、ロボットシステムに代表される各種自動化システムの需要が拡大する中で当社の「One Stop Shopping」施策が好調であったこと、加えて顧客ニーズの多様化・高度化から本事業の付加価値が益々高まっていることから、引き続き業績は堅調に推移いたしました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は35億85百万円（前年同四半期比32.0%の増）、営業利益は3億94百万円（同112.4%の増）となりました。

<IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。当第1四半期連結累計期間においては、新製品開発へ向けた顧客の研究開発投資は引き続き旺盛であるものの、多くの製造現場で生産量の回復には一服感があり、生産設備への合理化投資は底堅くも安定的な傾向で推移しました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は47億65百万円（前年同四半期比4.2%の減）、営業利益は2億49百万円（同4.5%の減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計額は305億36百万円で、前連結会計年度末に比べ4億8百万円の減少となりました。これは主として商品及び製品・仕掛品・原材料の棚卸資産と流動資産のその他が増加した一方、現金及び預金と受取手形、売掛金及び契約資産・電子記録債権を合わせた売上債権が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が118億70百万円で、前連結会計年度末に比べ2億95百万円の減少となりました。これは主として賞与引当金が増加した一方、支払手形及び買掛金・電子記録債務を合わせた仕入債務と流動負債のその他が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が186億66百万円で、前連結会計年度末に比べて1億12百万円の減少となりました。これは主として配当金の支払い等により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されております業績予想につきましては、2024年8月8日に公表いたしました予想数値から変更ありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,755,600	7,429,306
受取手形、売掛金及び契約資産	8,547,079	8,338,095
電子記録債権	2,717,362	2,063,347
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	851,986	1,005,430
仕掛品	548,541	586,215
原材料	770,683	917,914
その他	235,267	720,437
貸倒引当金	△14,850	△27,728
流動資産合計	21,711,671	21,333,017
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,234,376	4,234,376
その他(純額)	1,761,921	1,734,820
有形固定資産合計	5,996,298	5,969,197
無形固定資産		
	365,086	374,693
投資その他の資産		
投資有価証券	1,994,043	1,950,838
その他	1,195,077	1,226,401
貸倒引当金	△317,476	△317,476
投資その他の資産合計	2,871,644	2,859,763
固定資産合計	9,233,029	9,203,654
資産合計	30,944,700	30,536,672
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,783,406	5,639,553
電子記録債務	2,126,527	2,110,310
短期借入金	600,000	670,000
1年内返済予定の長期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	373,896	292,649
賞与引当金	199,568	431,019
役員賞与引当金	66,050	-
その他	1,741,827	1,438,828
流動負債合計	11,691,275	11,382,360
固定負債		
退職給付に係る負債	411,159	417,222
その他	63,125	70,795
固定負債合計	474,284	488,018
負債合計	12,165,560	11,870,378

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,893,885	1,893,885
利益剰余金	14,352,216	14,267,248
自己株式	△425,360	△425,360
株主資本合計	17,262,182	17,177,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	569,208	527,868
為替換算調整勘定	96,981	96,939
退職給付に係る調整累計額	16,754	14,612
その他の包括利益累計額合計	682,945	639,420
非支配株主持分	834,012	849,659
純資産合計	18,779,140	18,666,293
負債純資産合計	30,944,700	30,536,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2024年9月30日)
売上高	7,699,263	8,360,975
売上原価	6,290,450	6,752,089
売上総利益	1,408,813	1,608,886
販売費及び一般管理費	1,042,873	1,051,348
営業利益	365,940	557,537
営業外収益		
受取利息	1,729	2,154
受取配当金	2,470	3,697
仕入割引	8,752	8,637
為替差益	4,519	-
雑収入	7,975	8,733
営業外収益合計	25,447	23,222
営業外費用		
支払利息	773	752
貸倒引当金繰入額	-	12,354
為替差損	-	12,448
雑損失	755	591
営業外費用合計	1,528	26,146
経常利益	389,858	554,613
特別利益		
固定資産売却益	122	-
特別利益合計	122	-
特別損失		
固定資産除却損	0	304
投資有価証券売却損	2,662	-
特別損失合計	2,662	304
税金等調整前四半期純利益	387,318	554,308
法人税等	188,465	262,457
四半期純利益	198,852	291,850
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,218	14,653
親会社株主に帰属する四半期純利益	175,633	277,196

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	198,852	291,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,544	△33,933
為替換算調整勘定	25,320	△46
退職給付に係る調整額	163	△2,141
その他の包括利益合計	9,940	△36,121
四半期包括利益	208,792	255,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,463	233,672
非支配株主に係る四半期包括利益	15,329	22,056

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,716,829	4,972,918	7,689,748	9,515	7,699,263
セグメント間の内部売上高又は振替高	60,443	161,526	221,969	17,176	239,145
計	2,777,273	5,134,444	7,911,718	26,691	7,938,409
セグメント利益	185,562	261,022	446,584	22,791	469,376

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	446,584
「その他」の区分の利益	22,791
全社費用(注)	△103,435
四半期連結損益計算書の営業利益	365,940

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,585,930	4,765,766	8,351,696	9,279	8,360,975
セグメント間の内部売上高又は振替高	119,350	203,057	322,408	17,963	340,372
計	3,705,280	4,968,824	8,674,105	27,242	8,701,348
セグメント利益	394,088	249,385	643,474	23,647	667,122

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	643,474
「その他」の区分の利益	23,647
全社費用(注)	△109,585
四半期連結損益計算書の営業利益	557,537

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	52,127千円	53,347千円